

—市民の視点にたち、市民の声を市政に反映させ、市民に開かれた市政を実現するために—

# 第10回市民満足度アンケート調査へのご協力のお願い

<調査票 A>

市民の皆様には、平素より、市政運営に多大なご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

本市では、市政運営の総合的かつ基本的な取組み方針を定めた「成田市新総合計画」の中に掲げた52の施策（分野別の基本的な取組み方針）を対象に、「施策の実施による成果」について、市民の皆様がどのように感じているのかその【満足度、考え方】をお伺いし、その結果を必要な改善に結び付けることを目的に市民満足度アンケート調査を実施いたします。

お忙しいところ誠に恐れ入りますが、本調査の趣旨をご理解いただき、ご協力賜りますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。

平成28年5月

成田市長 小泉 一成

## <ご記入に際しての注意事項など>

### 1. ご記入に際してのお願い

○本調査にお答えいただくのは、満20歳以上の市民の中から無作為に選ばれた2,000人の方々です。また、お答えいただく方々の負担を考慮し、調査票をAとBの2種類に分け、それぞれを1,000人の方に送付させていただいています。

○本調査は無記名で行い、回答結果は統計的に処理しますので、ご協力いただいた皆様にご迷惑をかけることは一切ありません。どうぞ思ったままをお答えください。

### 2. ご記入上の注意事項

○宛名のご本人がお答えください。ただし、事情により、ご本人の記入が難しい場合には、ご家族の方が代わりにお答えになっていただいても構いません。

○お答えは、別添の「質問・回答シート」に直接ご記入ください。また、すべての質問にもれなくお答えください。

### 3. 調査票の返送期限

○ご記入いただいた「質問・回答シート」は、同封した返信用封筒に入れ、

**5月16日(月)**までに郵便ポストに投函してください。

【本調査に関する問い合わせ先】

成田市企画政策部企画政策課

電話：20-1500 FAX：24-1006

E-mail：kikaku@city.narita.chiba.jp



## 調査票の質問と回答について

別紙の調査票の質問は、「Ⅰ. あなたご自身のことについて」、「Ⅱ. 成田市の住みごころなどについて」、「Ⅲ. 市の基本施策に対する満足度について」という内容に大きく分かれています。Ⅲのうち、あなたにおたずねする施策は、下表に示す26の施策です。

### <おたずねする施策の一覧>

分野及び 施策コード	施 策	該当 ページ
1. 都市基盤・都市環境		P 3
1-1-1	成田国際空港の完全化を実現する	//
1-1-3	世界とつながる交通・情報ネットワークを確立する	//
1-2-2	にぎわいがあり、快適な市街地を整える	P 4
1-2-4	市民や来訪者が活動しやすいユニバーサルデザインのまちにする	//
2. 産業振興		P 5
2-1-1	成田市特有の観光資源のさらなる活用を図る	//
2-1-3	もてなす心にあふれた観光地づくりに努める	//
2-2-2	消費者ニーズに対応した生産流通体制を整える	P 6
2-2-4	林業、漁業、畜産業を振興する	//
2-3-2	新たな産業を育成する	P 7
3. 保健福祉		//
3-1-1	高齢者の生きがいを育む	//
3-1-3	自立した生活を支援する障がい者福祉を整える	P 8
3-2-2	ひとり親家庭の福祉を充実させる	//
3-3-2	社会保障制度の周知と活用を推進する	P 9
3-4-1	子どもから高齢者までみんなの健康づくりを支援する	//
4. 教育文化		P 10
4-1-1	国際理解教育・国際交流を通して世界的視野を育む	//
4-2-1	学校・家庭・地域が一体となった教育体制をつくる	//
4-2-3	幼児教育・高等教育などを推進する	P 11
4-3-2	スポーツを楽しむ健康都市づくりを推進する	//
5. 生活環境		P 12
5-1-2	犯罪から市民を守る	//
5-2-1	空港と共生する生活環境を整える	//
5-3-1	自然環境にやさしい市民生活の推進に努める	P 13
5-3-3	身近な道路などを整備し生活環境を整える	//
5-3-5	環境保全対策を充実させる	P 14
6. 施策の推進に向けた総合的な取り組み		//
6-1-2	コミュニティ活動を活性化する	//
6-2-1	市民満足度を重視した行政サービスの向上を図る	P 15
6-2-3	情報の共有化によるまちづくりを推進する	//

㊦「Ⅲ. 市の基本施策に対する満足度について」の具体的な質問の構成(例)

○上部には施策の名称と当該施策の実現に向けて『成田市総合5か年計画2011(2011~2015)』(以下実施計画)に計上してある「実施内容」を記載しています。

○下部左側の「平成27年度の主な活動内容・実績」欄には、当該施策を推進するために実施した平成27年度の主な活動内容・実績が記載されています。

○費用については、別添「施策費用一覧(実績)」もご覧ください。

○これらをもとに、「施策の実績に対する満足度」を判定していただく欄  があります。日頃お感じになっている印象を含め、各施策の取組みについて、選択肢の中からあなたご自身のお考えに最も近いものをそれぞれ一つ選び、あてはまるものに直接○をつけてください。

<質問の構成(例)>

1-1-1 成田国際空港の完全化を実現する	
<p>【実施内容】                      空港周辺区域において、地域振興や国際競争力の確保の観点等から、成田国際空港周辺土地利用促進を図るとともに、成田ブランド構築事業で培ったノウハウを市全体の資源に磨きをかけたさらなるブランド力の推進を図ります。                      (主な事業) 成田ブランド推進戦略事業、産業集積推進事業</p>	
<p>【平成27年度の主な活動内容・実績】</p> <p>■国際競争力の確保</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>成田空港の航空機総発着回数 22万回</li> </ul> <p>■「成田ブランド」の確立を目指す</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>成田ブランド事業報道機関取扱テレビ11件、インターネット(報道内容:市川海老蔵丈「成田市御案内人」就任式など)</li> </ul> <p>■空港内インフォメーションセンターでの情報発信</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>センター来訪者数 187,098人(平成27年分)</li> </ul> <p>■産業集積のための調査、研究</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>医療機器産業を本市に集積するための調査研究のため、有識者委員会を開催し、意見を伺った</li> </ul> <p>  平成27年度決算見込み 〇〇〇〇万円                      (平成26年度決算 4,526万円)                 </p>	<p>平成27年度の実績についてどう考えますか </p> <p>1. 過大</p> <p>② やや過大</p> <p>3. 満足</p> <p>4. やや不足</p> <p>5. 不足</p>

📄 「施策の実績に対する満足度」の解説

あなたの満足度(選択肢)	選択肢の内容
1. 過大	受益者（市民や事業所など）にとっては過大なサービスであり、成果、費用の面でやりすぎだと思う。
2. やや過大	受益者にとってはやや過大なサービスであり、成果、費用の面で少しやりすぎだと思う。
3. 満足	受益者に対して適度なサービスが提供されており、成果、費用の面でちょうどよい（満足）と思う。
4. やや不足	受益者に対するサービスがやや不足しており、成果、費用の面で少し足りないと思う。
5. 不足	受益者に対するサービスが明らかに不足しており、成果、費用の面でかなり足りないと思う。

それでは、設問が多くお手数をおかけいたしますが、

「質問・回答シート」へのご記入をお願いいたします。 📄

# 〈質問・回答シート(調査票A)〉

調査票A

I. あなたご自身のことについておたずねします。

問1. あなたの性別をおたずねします。該当する番号に一つだけOをつけてください。

- |       |       |
|-------|-------|
| 1. 男性 | 2. 女性 |
|-------|-------|

問2. あなたの年齢をおたずねします。該当する番号に一つだけOをつけてください。

- |           |           |           |
|-----------|-----------|-----------|
| 1. 20～29歳 | 2. 30～39歳 | 3. 40～49歳 |
| 4. 50～59歳 | 5. 60～69歳 | 6. 70歳以上  |

問3. あなたの職業をおたずねします。該当する番号に一つだけOをつけてください。

- |                   |                         |
|-------------------|-------------------------|
| 1. 勤め人(会社員、公務員など) | 2. 非常勤(パートタイマー、アルバイトなど) |
| 3. 自営業            | 4. 家事専業                 |
| 5. 学生             | 6. 無職、その他               |

問4. あなたのお住まいの地区をおたずねします。該当する番号に一つだけOをつけてください。

- |         |          |         |             |
|---------|----------|---------|-------------|
| 1. 成田地区 | 2. 公津地区  | 3. 八生地区 | 4. 中郷地区     |
| 5. 久住地区 | 6. 豊住地区  | 7. 遠山地区 | 8. ニュータウン地区 |
| 9. 下総地区 | 10. 大栄地区 |         |             |

問5. あなたの成田市での居住年数をおたずねします。該当する番号に一つだけOをつけてください。

- |               |              |               |
|---------------|--------------|---------------|
| 1. 5年未満       | 2. 5年以上10年未満 | 3. 10年以上20年未満 |
| 4. 20年以上30年未満 | 5. 30年以上     |               |

問6. あなたを含め、現在、同居されているご家族(世帯)の構成をおたずねします。該当する番号に一つだけOをつけてください。

- |                   |            |                 |
|-------------------|------------|-----------------|
| 1. ひとり暮らし         | 2. 夫婦のみの世帯 | 3. 夫婦と未婚の子のみの世帯 |
| 4. ひとり親と未婚の子のみの世帯 | 5. 三世帯世帯   | 6. その他の世帯       |

問7. あなたを含め、現在、同居されているご家族についておたずねします。該当する番号にすべてOをつけてください。

- |                          |                  |
|--------------------------|------------------|
| 1. 小学校入学前の乳幼児がいる         | 2. 小・中学生、高校生がいる  |
| 3. 大学生(大学院生を含む)、専門学校生がいる | 4. 65歳以上の人がいる    |
| 5. 介護を必要とする人がある          | 6. 1～5に該当する人はいない |

Ⅱ. 成田市の住みごころなどについておたずねします。(地方創生に関する意識調査)

《全員におたずねします。》

問 1. 成田市の住みごころについて、該当する番号に一つだけ○をつけてください。

- |             |             |              |
|-------------|-------------|--------------|
| 1. 大変満足している | 2. 概ね満足している | 3. どちらともいえない |
| 4. やや不満である  | 5. 非常に不満である | 6. よくわからない   |

問 2. あなたは、これからも成田市に住み続けたいと思いますか。該当する番号に一つだけ○をつけてください。

- |              |              |             |
|--------------|--------------|-------------|
| 1. ずっと住み続けたい | 2. 当分は住んでいたい | 3. やがては移りたい |
| 4. すぐにでも移りたい | 5. わからない     |             |

問 3. あなたは、成田市に誇りや愛着を持っていますか。該当する番号に一つだけ○をつけてください。

- |               |             |              |
|---------------|-------------|--------------|
| 1. はっきりと持っている | 2. 漠然と持っている | 3. どちらともいえない |
| 4. ほとんど持っていない | 5. 全く持っていない | 6. よくわからない   |

問 4. 成田市内には、「雇用の場」が確保されていると思いますか。該当する番号に一つだけ○をつけてください。

- |                |                |              |
|----------------|----------------|--------------|
| 1. 十分確保されている   | 2. ある程度確保されている | 3. どちらともいえない |
| 4. あまり確保されていない | 5. 全く確保されていない  | 6. よくわからない   |

《20代から40代で、結婚されている方のみにおたずねします。》

問 1. あなた方ご夫婦にとって、現在のお子様も含めて、現状で予定している子どもの数は何人ですか。該当する番号に一つだけ○をつけてください。

- |             |       |         |
|-------------|-------|---------|
| 1. 子どもは持たない | 2. 1人 | 3. 2人   |
| 4. 3人       | 5. 4人 | 6. 5人以上 |

問 2. あなた方ご夫婦にとって、理想的な子どもの数は何人ですか。該当する番号に一つだけ○をつけてください。

- |             |       |         |
|-------------|-------|---------|
| 1. 子どもは持たない | 2. 1人 | 3. 2人   |
| 4. 3人       | 5. 4人 | 6. 5人以上 |

## Ⅲ. 市の基本施策に対する満足度についておたずねします。

市が各施策を推進するために実施した主な活動内容・実績をもとに、あなたの考えに最も近い番号に一つだけ○をつけてください。

なお、掲載している「主な活動内容・実績」に対して一つの○をつけることが難しい場合には、各施策の表題（例「1-1-1 成田国際空港の完全化を実現する」）を目指した市の取り組みについて、日頃お感じになっている印象をお選びください。

## 1. 都市基盤・都市環境に関する施策

1-1-1 成田国際空港の完全化を実現する	
<p>【実施内容】</p> <p>成田国際空港の完全化を推進するための一環として、空港周辺地域において、地域振興や国際競争力の確保の観点等から、成田国際空港周辺土地利用ビジョンに基づくまちづくりを推進するとともに、成田ブランド構築事業で培ったノウハウを土台に、新たな魅力を含め、市全体の資源に磨きをかけたさらなるブランド力の推進を図ります。</p> <p>（主な事業）成田ブランド推進戦略事業、産業集積推進事業</p>	
<p>【平成 27 年度の主な活動内容・実績】</p> <p>■国際競争力の確保</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>成田空港の航空機総発着回数 232,182 回（平成 27 年分）</li> </ul> <p>■「成田ブランド」の確立を目指す</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>成田ブランド事業報道機関取扱い件数 新聞記事 7 件、テレビ 11 件、インターネットニュース 135 件、雑誌 1 件（報道内容：市川海老蔵丈「成田市御案内人」任命式など）</li> </ul> <p>■空港内インフォメーションセンターでの情報発信</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>センター来訪者数 187,098 人（平成 27 年分）</li> </ul> <p>■産業集積のための調査、研究</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>医療機器産業を本市に集積するための調査研究として、有識者委員会を 2 回開催した</li> </ul> <p>¥ 平成 27 年度決算見込み 7,552 万円 （平成 26 年度決算 4,526 万円）</p>	<p>平成 27 年度の実績についてどう考えますか </p> <p>1. 過大</p> <p>2. やや過大</p> <p>3. 満足</p> <p>4. やや不足</p> <p>5. 不足</p>

1-1-3 世界とつながる交流・情報ネットワークを確立する	
<p>【実施内容】</p> <p>本市の各種情報や国際交流活動の情報などを広く市内、国内外に発信するため、テレビによる行政情報番組の制作、放送事業やFMラジオなどによる行政情報の提供を行います。</p> <p>（主な事業）インターネット広報事業、行政情報番組制作・放送事業</p>	
<p>【平成 27 年度の主な活動内容・実績】</p> <p>■市ホームページ等を活用した広報活動</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>年間アクセス数 431,272 件</li> </ul> <p>■SNS を活用した記事の発信</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>Facebook 投稿数 307 件</li> </ul> <p>■広報番組「なりた知っ得情報」の制作・放送</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>年 24 本制作 1 日 3 回放送</li> </ul> <p>■FMラジオによる行政情報の提供</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>FM放送番組での情報提供。ウェブアンケート結果で、90%の人が「成田のイメージが良くなった」と回答</li> </ul> <p>¥ 平成 27 年度決算見込み 1,608 万円 （平成 26 年度決算 1,974 万円）</p>	<p>平成 27 年度の実績についてどう考えますか </p> <p>1. 過大</p> <p>2. やや過大</p> <p>3. 満足</p> <p>4. やや不足</p> <p>5. 不足</p>

### 1-2-2 にぎわいがあり、快適な市街地を整える

【実施内容】

にぎわいがあり、快適な市街地を整えるため、JR・京成成田駅中央口地区や表参道の整備を行います。また、2020年の東京オリンピック・パラリンピックの開催を見据え、スポーツツーリズムを通じたまちづくりを推進します。

(主な事業) JR・京成成田駅中央口地区整備事業、表参道整備事業、国家戦略特区推進事業

【平成 27 年度の主な活動内容・実績】

- JR、京成成田駅中央口駅前広場の整備拡張
  - ・ JR成田駅東口駅前広場の完成
- 国家戦略特区における規制緩和に関する取り組み
  - ・ 医学部新設に係る区域計画の決定
  - ・ 地域限定保育士試験<sup>注</sup>の実施 合格者249名
- スポーツツーリズムの推進
  - ・ 平成 27 年 8 月世界陸上北京大会アメリカ代表チームが中台運動公園で事前合宿を行った
- 表参道整備
  - ・ セットバック<sup>注</sup>による整備件数 延べ 87 件 整備率 81%
- 不動産岡地区における土地区画整理事業の促進
  - ・ 組合設立に向けた権利者調整及び事業協力者の選定作業
- 国の制度や運用の見直しに繋がった成田市の提案
  - ・ グランドハンドリング業務<sup>注</sup>における外国人技能実習
  - ・ 外国人の在留資格の緩和（航空機パイロットが高度ポイント制の対象として認定）


 平成 27 年度決算見込み 31 億 5,454 万円  
 (平成 26 年度決算 60 億 7,411 万円)

平成 27 年度の実績についてどう考えますか



1. 過大
2. やや過大
3. 満足
4. やや不足
5. 不足

注「地域限定保育士試験」とは、資格取得後3年間は成田市のみで保育士として働くことができ、4年目以降は全国で保育士として働くことができる保育士資格取得のための試験。

注「セットバック」とは、道路の拡幅整備に伴い、道路から少し後退して建物を建てること。

注「グランドハンドリング業務」とは、航空機の誘導や貨物の積み下ろし業務等、航空輸送における空港地上支援業務のこと。

### 1-2-4 市民や来訪者が活動しやすいユニバーサルデザインのまちにする

【実施内容】

市民や来訪者が活動しやすいユニバーサルデザインのまちにするため、さまざまな人が訪れる公共施設のバリアフリー化を推進します。

(主な事業) 小学校バリアフリー整備事業

【平成 27 年度の主な活動内容・実績】

- 道路や公共施設内のバリアフリー化
  - ・ 橋賀台近隣公園にスロープを設置
  - ・ 橋賀台近隣公園・松ノ下近隣公園に多目的トイレを設置
- 小中学校のバリアフリー化の推進
  - ・ 多目的トイレ設置 2 校（新山小学校、吾妻中学校）
- 外国語による案内表示板の設置
  - ・ これまでの設置箇所数 11 箇所


 平成 27 年度決算見込み 486 万円  
 (平成 26 年度決算 814 万円)

平成 27 年度の実績についてどう考えますか



1. 過大
2. やや過大
3. 満足
4. やや不足
5. 不足

## 2.産業振興に関する施策

2-1-1 成田市特有の観光資源のさらなる活用を図る	
<p>【実施内容】 成田市特有の観光資源のさらなる活用を図るため、市内外から多くの観光客が訪れるさくらの山に新たに観光物産館を整備・運営するなど、新たな観光名所の創出に努めます。 (主な事業) 観光館管理運営事業、さくらの山管理事業、花の回廊整備事業</p>	
<p>【平成 27 年度の主な活動内容・実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 成田観光館における各種観光情報の提供、伝統文化の紹介           <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 成田観光館の入館者数 117,560 人</li> </ul> </li> <li>■ 国際的な各種コンベンション<sup>注)</sup>の誘致           <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 国際的なコンベンション等の開催 5 件</li> </ul> </li> <li>■ 成田市さくらの山の管理           <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 航空機の離着陸を眺めながら市民の交流が図れる場となるよう整備した「成田市さくらの山」の良好な管理</li> </ul> </li> <li>■ 花の回廊の整備           <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 小菅橋付近(108m)の桜植樹</li> </ul> </li> </ul> <p>  平成 27 年度決算見込み 1 億 1,838 万円            (平成 26 年度決算 4 億 471 万円)         </p>	<p>平成 27 年度の実績についてどう考えますか </p> <p>1. 過大</p> <p>2. やや過大</p> <p>3. 満足</p> <p>4. やや不足</p> <p>5. 不足</p>

注)「コンベンション」とは、大規模な見本市・展示会や集会、会議等。

2-1-3 もてなす心にあふれた観光地づくりに努める	
<p>【実施内容】 もてなす心にあふれた観光地づくりに努めるため、観光振興活動に対する支援を行うとともに、観光キャラクター「うなりくん」を積極的に活用した観光PR活動や外国人観光客誘致のための海外出張による直接的なプロモーション活動など、通年型観光地としての幅広い観光客誘致を推進します。 (主な事業) 観光協会支援事業、観光に関する経費、観光PR事業</p>	
<p>【平成 27 年度の主な活動内容・実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ (一社)成田市観光協会の実施する観光事業への補助           <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 成田太鼓祭の来場者数 22 万 5 千人</li> </ul> </li> <li>■ 観光PRグッズ、外国人客用案内図の作成・配布           <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 外国人客用案内図の配布 9 万 5 千枚 (英語、中国語・簡体字、中国語・繁体字、韓国語、タイ語)</li> </ul> </li> <li>■ 観光地成田の魅力を発信           <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 観光PRイベント実施回数 16 回 (ツーリズム EXPO 出展、2016 台湾ランタンフェスティバル in 桃園への参加など)</li> </ul> </li> </ul> <p>  平成 27 年度決算見込み 1 億 3,318 万円            (平成 26 年度決算 1 億 5,925 万円)         </p>	<p>平成 27 年度の実績についてどう考えますか </p> <p>1. 過大</p> <p>2. やや過大</p> <p>3. 満足</p> <p>4. やや不足</p> <p>5. 不足</p>

## 2-2-2 消費者ニーズに対応した生産流通体制を整える

### 【実施内容】

農業の高度化を目指し、高品質で安定的な生産販売体制の整備を支援するとともに、園芸農家の振興や余剰水田の有効活用を促進するための事業を実施し、農業生産の充実を図ります。

(主な事業) 強い農業づくり支援対策事業、農産物消費宣伝事業、水田農業構造改革対策事業

### 【平成 27 年度の主な活動内容・実績】

- 特産作物のブランド化に対する支援
  - ・ ブランド農産品 3 品目 (大栄愛娘<sup>注)</sup>、伊能歌舞伎米<sup>注)</sup>、甘芋<sup>注)</sup>) に対して支援
- 農産物直売所の整備等に対する支援による地産地消の促進
  - ・ 農産物直売所 16 箇所
- 生産調整水田における作付種別や面積に応じた補助
  - ・ 米生産調整目標の達成状況 1,210ha 83.6%

 平成 27 年度決算見込み 2 億 9,380 万円  
 (平成 26 年度決算 2 億 5,187 万円)

平成 27 年度の実績についてどう考えますか 

1. 過大
2. やや過大
3. 満足
4. やや不足
5. 不足

注)「大栄愛娘(たいえいまなむすめ)」とは、生産者や生産地を限定し、丁寧に作られたさつまいも。  
 「伊能歌舞伎米(いのうかぶきまい)」とは、栽培管理に工夫を凝らした大粒で食味値の良いコシヒカリ。  
 「甘芋(あま〜いもん)」とは、調理時間が短く電子レンジ調理でも甘くなるさつまいも。

## 2-2-4 林業、漁業、畜産を振興する

### 【実施内容】

林業では、自然環境資源である森林の適切な保全を進めます。漁業においては、漁業資源の確保・増殖を図るための事業を行い、また、畜産業では、経営を安定させるため、伝染病の予防や畜産環境の整備に努めます。

(主な事業) 森林保全事業、栽培漁業振興総合対策事業、畜産振興事業

### 【平成 27 年度の主な活動内容・実績】

- 森林所有者が行う森林施業(下刈、枝打、間伐など)に対する補助
  - ・ 森林施業を実施した件数 5 件
- 印旛沼や利根川への稚魚等の放流に対する補助
  - ・ フナ、ウナギ、モツゴ稚魚 2.45 t ワカサギ卵 2 千万粒
- 畜産農家に対する補助
  - ・ 家畜の防疫や優良繁殖豚牛の導入などに対する補助  
牛 790 頭、豚 42,970 頭

 平成 27 年度決算見込み 4,018 万円  
 (平成 26 年度決算 2,908 万円)

平成 27 年度の実績についてどう考えますか 

1. 過大
2. やや過大
3. 満足
4. やや不足
5. 不足

2-3-2 新たな産業を育成する	
<p>【実施内容】 市内へ立地する企業への誘致奨励金や、市内に新たに本社を設置し市民を雇用した企業に対する雇用奨励金の交付措置などを講じ、産業振興及び雇用創出を図ります。 (主な事業) 企業誘致事業</p>	
<p>【平成 27 年度の主な活動内容・実績】</p> <p>■新たな企業の誘致</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>成田新産業パークへの誘致企業数 5 社</li> <li>市内に事業所等を新設する企業に対する誘致奨励金 3 件</li> <li>市内に本社を設置し市民を雇用した企業に対する雇用奨励金 3 件</li> </ul> <p>  平成 27 年度決算見込み 4,075 万円            (平成 26 年度決算 1 億 685 万円)         </p>	<p>平成 27 年度の実績についてどう考えますか </p> <p>1. 過大</p> <p>2. やや過大</p> <p>3. 満足</p> <p>4. やや不足</p> <p>5. 不足</p>

## 3.保健福祉に関わる施策

3-1-1 高齢者の生きがいを育む	
<p>【実施内容】 高齢者の生きがいを育むため、各種祝金や記念品の贈呈のほか、敬老会の開催や老人クラブの活動支援などにより、一層の社会参加を促進します。また、老人福祉センターの機能と高齢者を中心とした活動機能を併せ持った施設として「赤坂ふれあいセンター」を運営します。 (主な事業) 高齢者教養講座開設事業、シルバー就業対策支援事業、赤坂ふれあいセンター運営事業</p>	
<p>【平成 27 年度の主な活動内容・実績】</p> <p>■高齢者教養講座の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>講座の参加者数 1,913 人</li> </ul> <p>■シルバー人材センターの運営に対する支援</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>シルバー人材センター会員登録数 488 人</li> </ul> <p>■老人クラブの活動に対する支援</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>老人クラブ数と会員数 96 クラブ 4,879 人</li> </ul> <p>■赤坂ふれあいセンターの管理運営</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>高齢者の憩いの場、活動の場としての施設の管理運営 利用者数 43,257 人</li> </ul> <p>  平成 27 年度決算見込み 1 億 4,009 万円            (平成 26 年度決算 2 億 9,764 万円)         </p>	<p>平成 27 年度の実績についてどう考えますか </p> <p>1. 過大</p> <p>2. やや過大</p> <p>3. 満足</p> <p>4. やや不足</p> <p>5. 不足</p>

3-1-3 自立した生活を支援する障がい者福祉を整える	
<p>【実施内容】                      自立した生活を支援する障がい者福祉を整えるため、障がい者地域生活支援、医療費等の給付・助成などにより、経済的負担の軽減に努めます。                      (主な事業) 障害者地域生活支援事業、福祉手当・見舞金支給事業、障がい者雇用推進事業</p>	
<p>【平成 27 年度の主な活動内容・実績】</p> <p>■障がいのある人に対する福祉手当や見舞金の支給                      ・指定難病等疾患見舞金の支給 1,592 件</p> <p>■障がいのある人に対する医療費の給付や助成                      ・重度心身障害者児医療費助成金の利用                      償還払い 3,432 件 現物給付 13,672 件 (2 月末時点)</p> <p>■障がいのある人への図書館資料の貸出し                      ・図書館資料の貸出し 451 点</p> <p>■障がいのある人の雇用推進                      ・民間企業等への就職を目指す就労意向のある障がいのある方を雇用して就業訓練を行う。雇用人数 2 人</p> <p>  平成 27 年度決算見込み 24 億 2,695 万円                      (平成 26 年度決算 23 億 3,281 万円)</p>	<p>平成 27 年度の実績についてどう考えますか </p> <p>1. 過大</p> <p>2. やや過大</p> <p>3. 満足</p> <p>4. やや不足</p> <p>5. 不足</p>

3-2-2 ひとり親家庭の福祉を充実させる	
<p>【実施内容】                      ひとり親家庭の福祉を充実させるため、医療費助成や祝い金の支給などを行うとともに、母子家庭の就業を側面から支援するなど、経済的負担の軽減と児童の福祉の増進を図ります。                      (主な事業) 児童扶養手当支給事業、母子・父子家庭福祉事業、母子・父子家庭自立支援事業</p>	
<p>【平成 27 年度の主な活動内容・実績】</p> <p>■母子、父子家庭に対する手当等の支給や医療費の助成                      ・母子、父子家庭に対する医療費助成 12,203 件 2,933 万円                      ・入学及び就職祝金の支給者数 305 人 262 万円</p> <p>■母子、父子家庭の生活の安定と自立を支援する手当の支給                      ・児童扶養手当の支給 1,083 人 5 億 1,609 万円                      ・母子、父子自立支援の相談者数 111 人</p> <p>  平成 27 年度決算見込み 5 億 6,889 万円                      (平成 26 年度決算 5 億 7,107 万円)</p>	<p>平成 27 年度の実績についてどう考えますか </p> <p>1. 過大</p> <p>2. やや過大</p> <p>3. 満足</p> <p>4. やや不足</p> <p>5. 不足</p>

### 3-3-2 社会保障制度の周知と活用を推進する

#### 【実施内容】

社会保障制度の周知を図り活用を推進するため、国民年金制度の理解と普及促進及び介護保険事業の安定的な運営を図ります。

(主な事業) 国民年金事務に関する経費、介護サービス給付費

#### 【平成 27 年度の主な活動内容・実績】

##### ■国民年金制度に関する相談業務の実施

- ・国民年金制度に関する相談の受付 17,462 件

##### ■要介護者の状態の把握

- ・介護認定審査会<sup>注)</sup>による審査件数 3,505 件

##### ■介護サービスの利用に対する保険給付(特別会計から支出)

- ・介護サービス費の給付 100,045 件 57 億 168 万円

 平成 27 年度決算見込み 8 億 5,618 万円  
 (平成 26 年度決算 7 億 8,604 万円)

平成 27 年度の実績についてどう考えますか 

1. 過大

2. やや過大

3. 満足

4. やや不足

5. 不足

注)「介護認定審査会」とは、介護保険サービスを利用しようとする人の介護の必要性などを、保健・医療・福祉の専門家で審査する組織。

### 3-4-1 子どもから高齢者までみんなの健康づくりを支援する

#### 【実施内容】

子どもから高齢者までみんなの健康づくりを支援するため、健康診査、結核・がん検診などの各種検診を行うとともに予防接種の費用助成などを行い、早期発見・早期治療に努めます。また、健康増進や健やかに子どもを産み育てられる環境づくりを進めます。

(主な事業) 健康診査事業、予防接種事業、はり、きゅう、マッサージ等施設利用者助成事業

#### 【平成 27 年度の主な活動内容・実績】

##### ■健康診査、結核・がん検診、各種予防接種等の実施

- ・健康診査の受診者 10,505 人 受診率 13.9%
- ・がん検診の受診者 38,589 人 受診率 28.4%
- ・ヒブワクチン接種者数 4,641 人
- ・定期小児肺炎球菌接種者数 4,644 人
- ・定期及び任意高齢者肺炎球菌接種者数 1,262 人  
(定期 586 人、任意 676 人)

##### ■はり・きゅう・マッサージ券の発行

- ・はり・きゅう・マッサージ券の利用 39,419 枚

 平成 27 年度決算見込み 6 億 6,647 万円  
 (平成 26 年度決算 7 億 267 万円)

平成 27 年度の実績についてどう考えますか 

1. 過大

2. やや過大

3. 満足

4. やや不足

5. 不足

## 4.教育文化に関わる施策

4-1-1 国際理解教育・国際交流を通して世界的視野を育む	
<p>【実施内容】</p> <p>国際理解教育・国際交流を通して世界的視野を育むため、友好都市との国際交流などを進め、市民の国際理解を図ります。また、小中学校における英語科授業の充実や海外帰国児童生徒などに対しての日本語教育の援助を行います。</p> <p>(主な事業) 英語科研究開発事業、国際交流事業、日本語教育補助員配置事業</p>	
<p>【平成 27 年度の主な活動内容・実績】</p> <p>■小中学校における英語教育の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>外国人英語講師の配置 小学校 31 人、中学校 17 人、計 48 人を配置 (市内各小中学校に 1 名以上配置)</li> </ul> <p>■友好・姉妹都市との交流</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>友好・姉妹都市との交流 受入 44 人 派遣 100 人</li> </ul> <p>■小中学校に日本語教育補助員を配置</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>日本語教育補助員の配置 小学校 12 校、中学校 6 校に 14 人を配置</li> </ul> <p>¥ 平成 27 年度決算見込み 2 億 249 万円 (平成 26 年度決算 1 億 9,846 万円)</p>	<p>平成 27 年度の実績についてどう考えますか </p> <p>1. 過大</p> <p>2. やや過大</p> <p>3. 満足</p> <p>4. やや不足</p> <p>5. 不足</p>

4-2-1 学校・家庭・地域が一体となった教育体制をつくる	
<p>【実施内容】</p> <p>学校・家庭・地域が一体となった教育体制をつくるため、放課後の子どもたちの安全・安心な活動拠点を確保し、地域の多様な大人の参画を得て、子どもたちに様々な体験・交流・学習活動の機会を提供します。また、家庭教育力の向上を促す家庭教育学級などの事業を推進します。</p> <p>(主な事業) 家庭教育学級開催事業、放課後子ども教室推進事業、子どもの居場所づくり推進事業</p>	
<p>【平成 27 年度の主な活動内容・実績】</p> <p>■家庭教育学級<sup>注</sup>の開設及び運営の支援</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>小中学校家庭教育学級への参加者数 5,157 人</li> </ul> <p>■子どもたちが遊びや学習を通して交流する場の提供</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>「成田わくわくひろば」の参加者数 6,383 人</li> </ul> <p>■放課後や週末における子供と地域住民との交流</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>放課後子ども教室実施校数 6 校</li> </ul> <p>¥ 平成 27 年度決算見込み 5,469 万円 (平成 26 年度決算 4,927 万円)</p>	<p>平成 27 年度の実績についてどう考えますか </p> <p>1. 過大</p> <p>2. やや過大</p> <p>3. 満足</p> <p>4. やや不足</p> <p>5. 不足</p>

注)「家庭教育学級」とは、家庭における教育をより高めていくため、幼稚園や保育園、小学校や中学校を拠点とし、親同士が学習したいことを自ら企画し、計画的・継続的に活動を行っていくもの。

## 4-2-3 幼児教育・高等教育などを推進する

## 【実施内容】

幼児教育を推進するため、幼稚園の適正な管理・運営を行うとともに、就園奨励費の支給や設置者への運営費補助など、幼稚園への就園支援や幼稚園教育の環境整備などを行います。また、高等教育の推進とともに、若者の集う魅力あるまちづくりを目指して国際医療福祉大学の誘致を行います。

（主な事業）大栄幼稚園管理運営事業、私立幼稚園就園奨励事業

## 【平成 27 年度の主な活動内容・実績】

## ■幼稚園の保育料や入園料の補助

- ・保育料や入園料の補助対象となった園児数 1,851 人

■預かり保育<sup>注)</sup>の実施

- ・大栄幼稚園預かり保育利用児数 3,233 人

## ■大学誘致

- ・国際医療福祉大学成田看護学部（看護学科）・成田保健医療学部（理学療法学科、作業療法学科、言語聴覚学科、医学検査学科）が平成 28 年 4 月に開学。

¥ 平成 27 年度決算見込み 18 億 4,682 万円  
（平成 26 年度決算 18 億 5,434 万円）

平成 27 年度の実績についてどう考えますか



1. 過大

2. やや過大

3. 満足

4. やや不足

5. 不足

注)「預かり保育」とは、幼稚園の通常授業終了後や夏休み、冬休みなどの長期休業期間に園児を預かる制度のこと。

## 4-3-2 スポーツを楽しむ健康都市づくりを推進する

## 【実施内容】

スポーツを楽しむ健康都市づくりを推進するため、市民相互の親睦や交流を図るためのスポーツ活動を普及させるとともに、スポーツ広場や運動公園の整備・改修によりスポーツ環境の充実に努めます。

（主な事業）学校体育施設開放事業、スポーツ広場等整備事業、運動公園等整備事業

## 【平成 27 年度の主な活動内容・実績】

## ■スポーツ広場や学校体育施設の開放

- ・市内公共体育施設の利用者数 792,862 人（1 月末時点）

## ■スポーツ広場等の整備

- ・豊住第 1 スポーツ広場管理棟改修工事
- ・豊住第 2 スポーツ広場駐車場整備工事

## ■各種スポーツ施設の整備

- ・大谷津運動公園テニスコート改修工事
- ・中台運動公園体育館改修工事
- ・中台運動公園体育館アリーナ床改修工事

¥ 平成 27 年度決算見込み 9 億 562 万円  
（平成 26 年度決算 6 億 2,688 万円）

平成 27 年度の実績についてどう考えますか



1. 過大

2. やや過大

3. 満足

4. やや不足

5. 不足

## 5.生活環境に関わる施策

5-1-2 犯罪から市民を守る	
<p>【実施内容】</p> <p>犯罪から市民を守るため、防犯パトロールの実施や防犯カメラの設置、運用のほか、市営の「駅前番所(えきばん)」や「移動えきばん」の運用などを行い、犯罪の未然防止、発生時の被害拡大防止に努めます。</p> <p>(主な事業) 防犯灯維持管理事業、地域安全対策事業、駅前番所事業</p>	
<p>【平成 27 年度の主な活動内容・実績】</p> <p>■防犯灯の設置や維持管理に対する補助</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・設置費を補助した防犯灯 126 基</li> <li>・維持管理費を補助した防犯灯 11,618 基</li> </ul> <p>■地域防犯推進員による防犯パトロールの実施</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・活動日数 242 日</li> </ul> <p>■通学路防犯パトロールの実施</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・出動日数 208 日</li> </ul> <p>■成田市駅前番所(愛称:えきばん)、移動えきばんの運営</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・えきばんの開所日数 366 日</li> <li>・移動えきばんの活動日数 366 日</li> </ul> <p>  平成 27 年度決算見込み 2 億 542 万円                      (平成 26 年度決算 2 億 910 万円)                 </p>	<p>平成 27 年度の実績についてどう考えますか </p> <p>1. 過大</p> <p>2. やや過大</p> <p>3. 満足</p> <p>4. やや不足</p> <p>5. 不足</p>

5-2-1 空港と共生する生活環境を整える	
<p>【実施内容】</p> <p>空港と共生する生活環境を整えるため、航空機騒音の軽減のための住宅防音及び空調機器機能回復の工事などに対して支援するとともに、成田国際空港の容量拡大に対応した騒音対策を行います。また、航空機騒音測定システムによる航空機騒音の監視・データ収集に努めます。</p> <p>(主な事業) 住宅防音工事等補助事業、民家防音家屋等維持管理費補助事業、航空機騒音地域補助事業</p>	
<p>【平成 27 年度の主な活動内容・実績】</p> <p>■住宅防音工事に対する補助</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・これまでに補助をした住宅防音工事 6,617 件</li> </ul> <p>■防音工事などを施工した家屋や空調機器の維持管理に対する補助</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・防音家屋などの維持管理費の補助件数 4,215 件</li> </ul> <p>■航空機騒音の監視・データの収集</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・航空機騒音を監視する測定局 全 46 局 (市設置 25 局、県 7 局、NAA14 局)</li> </ul> <p>  平成 27 年度決算見込み 9 億 8,704 万円                      (平成 26 年度決算 9 億 8,187 万円)                 </p>	<p>平成 27 年度の実績についてどう考えますか </p> <p>1. 過大</p> <p>2. やや過大</p> <p>3. 満足</p> <p>4. やや不足</p> <p>5. 不足</p>

### 5-3-1 自然環境にやさしい市民生活の推進に努める

<p>【実施内容】                  環境にやさしい市民生活を推進するため、公共施設への太陽光発電の導入や住宅用省エネルギー設備の普及促進など、環境に配慮した社会の実現に努めます。                  (主な事業) なりた環境ネットワーク推進事業、小・中学校太陽光発電導入事業</p>	
<p>【平成 27 年度の主な活動内容・実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■なりた環境ネットワークによる環境美化・啓発活動                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・印旛沼クリーンハイキングの参加者数 459 人</li> </ul> </li> <li>■環境保全率先実行計画に基づく環境負荷低減のための取組                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・市役所における低公害車の台数 122 台</li> </ul> </li> <li>■成田市EMS<sup>注)</sup>に基づく取組                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・環境目標(成田市EMSにおける重点管理項目)の設定数 43 項目</li> </ul> </li> <li>■太陽光発電設備を小・中学校に設置                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・太陽光発電設置校数 1 校 (吾妻中学校)</li> </ul> </li> <li>■地球温暖化対策の推進                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・住宅用省エネルギー設備設置費補助件数 265 件</li> </ul> </li> </ul> <p style="text-align: center;"> <span style="font-size: 2em;">¥</span> 平成 27 年度決算見込み 6,445 万円                      (平成 26 年度決算 7,363 万円)</p>	平成 27 年度の実績についてどう考えますか
	1. 過大
	2. やや過大
	3. 満足
	4. やや不足
5. 不足	

注) 「EMS」とは、環境管理の国際規格である「ISO14001」を参考とした環境マネジメントシステム。

### 5-3-3 身近な道路などを整備し生活環境を整える

<p>【実施内容】                  身近な道路などを整備し生活環境を整えるため、生活道路の整備や維持管理を行います。また、市営住宅や公園の適切な維持管理を行います。                  (主な事業) 生活道路整備事業、環境美化啓発事業、都市公園管理事業、市営住宅維持管理事業</p>	
<p>【平成 27 年度の主な活動内容・実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■生活道路の現道拡幅及び新設道路を計画的に整備                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・舗装・改良工事の施行延長 2.1 km</li> </ul> </li> <li>■各地区や団体の協力による環境美化運動の実施                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・環境美化運動への参加者数 63,513 人</li> </ul> </li> <li>■都市公園の適正な管理                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・市民一人当りの都市公園面積 9.69 m<sup>2</sup></li> </ul> </li> <li>■市営住宅の供給                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・市営住宅総戸数 301 戸</li> </ul> </li> </ul> <p style="text-align: center;"> <span style="font-size: 2em;">¥</span> 平成 27 年度決算見込み 16 億 1,285 万円                      (平成 26 年度決算 21 億 7,659 万円)</p>	平成 27 年度の実績についてどう考えますか
	1. 過大
	2. やや過大
	3. 満足
	4. やや不足
5. 不足	

5-3-5 環境保全対策を充実させる	
<p>【実施内容】                      環境保全対策を充実させるため、大気汚染や水質汚濁、騒音、振動、悪臭、放射線等の測定調査やそのための機器の整備などを進め、公害発生の未然防止と被害拡大の防止に努めます。                      (主な事業) 公害調査事業、公害対策事業、残土埋立て対策事業</p>	
<p>【平成 27 年度の主な活動内容・実績】</p> <p>■環境の保全、公害の未然防止のための大気汚染等の調査</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・大気 2 測定局、水質 143 地点、騒音 13 地点、振動 4 地点、臭気 1 地点、ダイオキシン類 13 地点</li> </ul> <p>■土地の埋め立て、盛土などに対する必要な規制の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・土地の埋め立て、盛土などに対する許可 11 件</li> </ul> <p>¥ 平成 27 年度決算見込み 5,645 万円                      (平成 26 年度決算 6,924 万円)</p>	<p>平成 27 年度の実績についてどう考えますか </p>
	1. 過大
	2. やや過大
	3. 満足
	4. やや不足
5. 不足	

6. 施策の推進に向けた総合的な取り組み

6-1-2 コミュニティ活動を活性化させる	
<p>【実施内容】                      コミュニティ活動を活性化させるため、市民のコミュニティ活動などに対する支援を行うとともに、コミュニティ活動の拠点施設の整備、運営を行います。                      (主な事業) コミュニティセンター管理運営事業、地域コミュニティ推進事業</p>	
<p>【平成 27 年度の主な活動内容・実績】</p> <p>■区、自治会、町内会などが実施するコミュニティ活動に対する補助</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・コミュニティ活動事業の補助対象世帯数 28,800 世帯</li> </ul> <p>■コミュニティ施設の管理運営</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・施設利用者数                          三里塚コミュニティセンター 47,859 人                          もりんぴあこうづ 177,489 人</li> </ul> <p>■集会施設の新築、増改築、修繕、維持管理費に対する補助</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・維持管理費等を補助した集会施設数 127 施設</li> </ul> <p>¥ 平成 27 年度決算見込み 2 億 1,272 万円                      (平成 26 年度決算 2 億 4,537 万円)</p>	<p>平成 27 年度の実績についてどう考えますか </p>
	1. 過大
	2. やや過大
	3. 満足
	4. やや不足
5. 不足	

## 6-2-1 市民満足度を重視した行政サービスの向上を図る

## 【実施内容】

市民満足度を重視した行政サービスの向上を図るため、行政評価や市民満足度調査などを実施します。  
 (主な事業) 行政評価事業、職員研修事業

## 【平成 27 年度の主な活動内容・実績】

■新たな行政評価<sup>注)</sup>制度の構築

- ・ 17 政策 52 施策 655 事務事業の評価を実施  
 (維持継続 555 事業 拡大 35 事業 縮小 6 事業 改善 19 事業  
 廃止・終了等 40 事業)

## ■市職員の資質向上のための研修の実施

- ・ 職員研修 263 種類 1,308 人

## ■計画などの立案段階での市民意見の反映

- ・ パブリックコメント<sup>注)</sup> の実施 9 件

平成 27 年度決算見込み 9,694 万円  
 (平成 26 年度決算 8,883 万円)



平成 27 年度の実績に  
 ついてどう考えますか



1. 過大

2. やや過大

3. 満足

4. やや不足

5. 不足

注)「行政評価」とは、行政が実施する政策、施策及び事業について、どのような成果があったのか、当初設定した目標が着実に達成できているかなどの視点から、客観的・多角的に、評価・検証を行うもの。また、その評価結果を行政運営に反映させる手法のこと。

注)「パブリックコメント」とは、行政側が計画を策定したり、規制の導入や見直しなどを行う際、あらかじめ原案を住民へ公表し、これに対する意見を募ること。

## 6-2-3 情報の共有化によるまちづくりを推進する

## 【実施内容】

情報の共有化によるまちづくりを推進するため、電子自治体を推進し、市民サービスの向上と行政事務の効率化に努めるとともに、「広報なりた」の内容の充実を図ります。また、「市長への手紙・電子メール」の実施などによる広聴活動の充実に努めます。

(主な事業) 広報なりた発行事業、市長への手紙・電子メール事業、電子自治体推進事業

## 【平成 27 年度の主な活動内容・実績】

## ■電子入札の導入

- ・ 電子入札の実施件数 789 件

## ■「広報なりた」の発行による情報発信

- ・ 「広報なりた」の発行 年 24 回 各 47,250 部

## ■市長への手紙・ファックス・メールによる広聴活動

- ・ 市長への手紙等で寄せられた意見 489 件

平成 27 年度決算見込み 3 億 1,957 万円  
 (平成 26 年度決算 2 億 7,369 万円)



平成 27 年度の実績に  
 ついてどう考えますか



1. 過大

2. やや過大

3. 満足

4. やや不足

5. 不足

最後に、今後の市政運営について、その他にご意見・ご要望などがありましたら、どんなことでも構いませんので、以下に自由にご記入ください。

以上で質問は終わりです。ご協力、誠にありがとうございました。

